

礼拝プログラム □主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 …………… 御言葉に耳を傾け、心を主に向けましょう。
- \*賛美 …………… 53番
- \*交読文 …………… 27番
- \*使徒信条 …………… 会衆一同
- \*頌栄 …………… 13番
- 礼拝のための祈り ……… 働き人 川合ゆきえ
- 賛美 …………… 396番
- メッセージ …………… ヨシヤパテ王 - 大きな敵の前の賛美というささやかな主の宴席
- 御言葉を適用する祈り … 会衆一同
- 賛美 …………… 411番
- 献金感謝の祈り ……… パスター
- 報告と歓迎 ……………
- \*主の祈り …………… 会衆一同
- \*祝祷 …………… パスター

祈祷課題

- ・この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- ・病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- ・兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- ・主に忠実で御霊に満ちた奉仕者が70名与えられるように
- ・終末の災いに実際に直面している兄弟姉妹の守りのために

祝福の御言葉

空欄に障害となっている事を入れて祈りましょう

主よ、今、私に障害となっている\_\_\_\_\_をご覧ください。この\_\_\_\_\_は、イエスを主とした私に、侵入する事を、あなたがお許しにならなかった事です。ご覧ください。\_\_\_\_\_が私にしようとしていることを。

\_\_\_\_\_は、あなたが私に得させてくださった地から、私を追い払おうとして来ました。私たちの神よ。あなたはそれを裁いてくださらないのですか。私に立ち向かって来たこの\_\_\_\_\_に当たる力は、私にはありません。私としては、どうすればよいかわかりません。ただ、あなたに私の目を注ぐのみです。」(2歴代 20:10-12) 主よ、あなたが私の代わりに\_\_\_\_\_と戦って下さる事を、私の主・イエスキリストの名前によって宣言します！ アーメン！

今年に入って以来、王なる主キリストのために宴会を整えよ、という事が示され、エステル記から学んでいたが、今回はヨシヤパテ王から学びたい。彼は南ユダ王国の4代目の王、名の意味は「主は裁く」である。彼は当初、主の目に適う政治を行った(2歴代誌 17章)が、対立していた北イスラエル王国と和解を図ろうとする余り、主の目に悪を行っていたアハブ王の娘と自分の子を結婚させ、そしてアハブに唆され、アラムとの戦争に出て行った結果、アハブは戦死し、ヨシヤパテも散々な目に遭って帰ってきた。(同 18章) 私達も、主を畏れ敬わない人との和解を急ぐあまり、相手が主を軽んじたままなのに、連合したり、縁を結んだりしてしまい、彼らの争い事に片足を突っ込んだ結果、災いを身に招いてしまう事がある。 その時、主から預言者が遣わされ、主を憎む者と連合した故に、災いの警告を受けた。(同 19章) 主から注意を受けた時は、へりくだって従うべきである。彼の父アサ王は、彼に警告した預言者に怒りを発して足かせをかけた結果、彼は両足の病にかかり、その足の病が重くなって死んでしまった。

ヨシヤパテは、預言による警告を受けた後、主の御胸に合った施政を行っていたが、いよいよ預言されていた災いが来る。エドムから、自軍の何十倍もの数の、おびたしい大軍が攻めてきたのだ。(同 20章) 彼は主に顔を向けて助けを求め、全国に断食をふれさせたので人々は共に集まり、主に助けを求めた。彼がその集会で祈る祈りは、注目に値する。彼はまず「主がどういとお方であるか」を信仰によって告白する(6節)。主は天に座し全世界を統べ治めるお方であり、対抗できる者は無い事を宣言した。次に、御言葉を盾にして祈った(7-9節)。彼の先祖アブラハムに永遠にこの地を与えて下さったという主の約束を持ち出し、アブラハムの子孫である自分達がそこから追い出されるのはおかしいと、告白した。私達も御言葉を盾にとって祈るべきである。病の場合は、イザヤ 53章や長血の女の祈り(マルコ 5:28)を、貧しさに対しては2コリント 9:8-11 やピリピ 4:19 を、悪に対しては詩篇 37 編などを盾に取って祈るのだ。その次に彼はやっと、現状を主に訴え、そして最後にようやく彼の願いを申し立てた。(10-12節) 『われわれの神よ、あなたは彼らをさばかれないのですか。われわれはこのように攻めて来る大軍に当る力がなく、またいかになすべきかを知りません。ただ、あなたを仰ぎ望むのみです。』 王と民が心を合わせ祈った時、主は具体的な指示と、恐れなくて良い事を、預言者を通して語られた。現在、私達は神様の御声を具体的に「聞く」という事は、あまり無いかもしれない。しかし、信仰をもって心を尽くして祈る結果、「神様は答えてくださった」と分かる瞬間が来て、言葉では言い表せないが与えられるものであり、キリスト者である皆さんも、何度か経験がある事だろう。主に全てを明渡し、御心のままになさって下さいと祈るなら、平安と勝利の確信が主から与えられるのだ。

戦いの日、地平線を埋め尽くすような敵の大軍団を前に、イスラエル軍はどのような陣を張ったか。なんと、その大軍と自軍との間に、全く武装をしていない、聖なる飾り物をつけた聖歌隊を配備したのだ。 戦術的には全くナンセンスな布陣である。地を覆うような敵軍を前に、この聖歌隊は、どれ程ちっぽけに見えただろう。しかしそれは、主の前に何よりも尊かった。彼らは進み出て賛美した。「主に感謝せよ。その恵みはとこしえまで」。イスラエルは、敵の前の賛美という、ささやかな宴席を、主の前に設けたのである。すると主は、伏兵を備え敵を襲わせた。伏兵とは、思わぬ所に兵を配備し、敵の意表を突くものだが、主の助けは、私達の思いもなかった隠れた所から現れ、私達と敵との間に立ちはだかつて、戦って下さる。 その結果、敵は敵同士で戦い合い、互いに滅ぼし合い、一人残らず死体になって横たわった。(24節) 最も困難な時、最も忙しい時、最も資力が無い時に、なけなしの時間や体力、資力を用いて、主に栄光を捧げる時、それは主の前になぐわしい香りとなって立ち上り、主の喜ばれる宴席を設ける事になる。 その時、主は思わぬ所から助けを与えられ、敵であるサタンの前で、宴を設けて下さるのだ。彼らは戦わずして勝利し、分捕りの時、分捕りための武具や高価な物があまりにも多く、3日もかかった。そして4日目、イスラエルの民はこぞって主を褒め称えて喜び祝い、周りの国々は、主がイスラエルの敵と戦われた事を聞いて、神の恐れが彼らの上に臨み、そのようなわけで、ヨシヤパテの治世は平穏であった。主により頼むという事が、どんなに幸いであるかを知り、主の素晴らしさを味わい尽くす皆さんでありますように！ イエス様のお名前によって祝福します！

# 横浜天声キリスト教会

## 礼拝 週報

### 集会案内

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → <http://ustre.am/Ydeh> (Yは大文字)

#### 日曜礼拝

1部礼拝	10:30
食事/フェローシップ	12:00～
2部礼拝(韓国語通訳有)	14:00
聖書の学び会(詩篇)	15:00

金曜徹夜祈禱会 21:00～

#### 日々の集会

月～金 早天祈禱会	5:00～
火・木・金 賛美と祈りの集会	13:00～
火～木 夜の祈禱会	19:30～

#### 水曜集会

1部	13:00～
2部	19:30～

### アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅  
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分  
JR・関内駅より徒歩10分  
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、  
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、  
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で  
聖書メッセージをメールで  
毎日携帯にお届けします。  
左記コードを読み込み、  
空メールを送信するだけ！



〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: [ephes\\_03-tensei@yahoo.co.jp](mailto:ephes_03-tensei@yahoo.co.jp)



モバイルサイト

